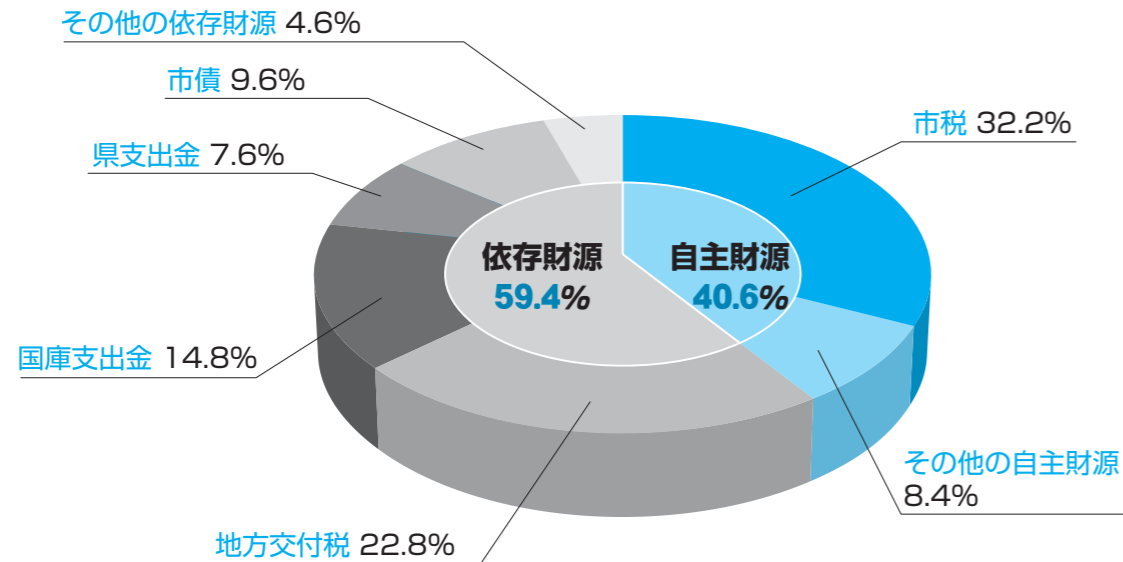


一般会計予算を議会で可決しました

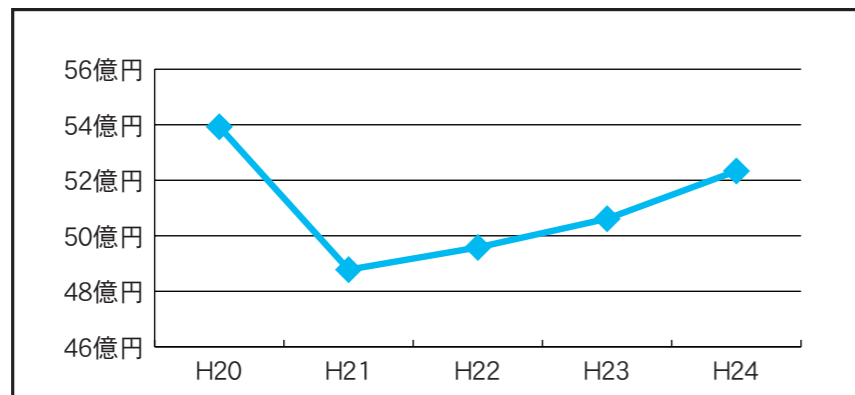
(予算額は総額162億3千万円)

平成24年度一般会計歳入予算



※自主財源の全体に占める割合は40.6%です。
 また自主財源は65億9千万円で前年度比105.9%の伸びを示しています。
 市税の内訳は、市民税25億1千8百万円、固定資産税23億3千9百万円、軽自動車税1億9百万円、市たばこ税2億6千5百万円等です。
 その他の自主財源とは使用料や手数料、諸収入、繰入金、繰越金等です。

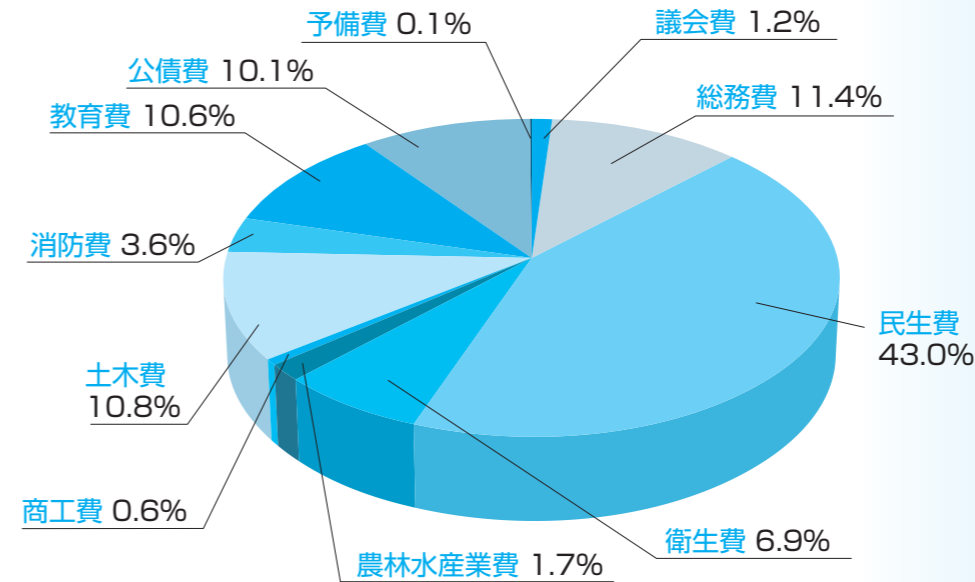
市税の推移 (H20年度～H24年度)



※平成24年度市税の歳入の見込みは52億3千3百万と前年比103.4%と伸びています。
 なかでも市民法人税は平成20年リーマンショック以降低迷していましたが、平成22年度以降は回復の傾向が見られます。平成20年度と比較するとまだまだです。

一般会計歳出予算

平成24年度一般会計歳出予算



※歳出予算では前年度比97.4%、金額で4億3千3百万円削減されました。
 なかでも教育費（前年度比76.4%）、衛生費（前年度比88.1%）が目立ちます。
 反面、民生費のウエイトは全体の43.0%で前年度比101.2%と伸びています。
 主な要因は、保育所運営費負担金1億9千8百万円、国民健康保険特別会計繰出金1億6千百万円等の増によるものです。

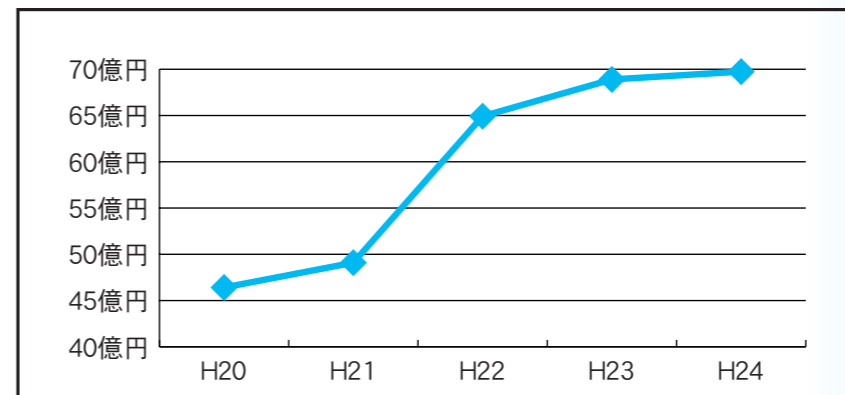
民生費

地方自治体の支出のうち福祉に関する予算項目を指します。主に、生活保護や児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉、母子福祉に関する経費

衛生費

健康増進、疾病予防、環境保全、清掃、などにかかる経費

民生費の推移 (H20年度～H24年度)



※民生費は平成21年度から平成22年度にかけて大きな伸びを示し、それ以降は微増傾向が続いています。今後もこの傾向は続くと考えられます。

3月定例会は2月29日から3月21日までの22日間の会期で開催しました。合志市暴力団排除条例など条例関係11件、24年度一般会計など当初予算関係8件、23年度補正予算関係8件、および合志市道路線の認定、そのほか議案・報告など合計33件が上程されました。

また、請願・陳情について2件を審議しました。

執行部提出案件は、全議案を可決し、陳情・請願2件を採択しました。

最終日に、合志市農業振興地域整備促進協議会条例の一部を改正する条例ほか1件、及び議員提出議案「基礎自治体への円滑な権限移譲に向けた支援策の充実を求める意見書」の提出ほか2件が追加提案され全件可決となりました。

一般質問は11人が市政に関する問題を質問しました。

平成24年第1回定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
2	29	水	本会議	市長提出議案上程及び説明
3	6	火	本会議	質疑、委員会付託
	7	水	常任委員会	付託事件の審査
	8	木		
	9	金		
	12	月		
14	水	本会議	一般質問	
15	木			
16	金			
21	水	本会議	委員会報告(質疑、討論、表決)	

○平成24年度一般会計予算を議会で可決しました。予算が計画どおりいかなければなりません。市民の皆様方の期待に添うよう頑張ります。

執行されているか等、私ども議会は1年間を通じチェックしてまいります。